

今回は、関市三校連携、関・美濃加茂・各務原三市連携事業の報告です。

◇ まなびかふえ ～関市三校連携事業～

名称：まなびかふえ

共催：関市 関高等学校 関有知高等学校 関商工高等学校 による共催

日時：令和5年9月10日（日）13:30～16:00

場所：せきてらす多目的ホール 関市平和通4-12-1

内容：市内在住・在学の高校生が、まちづくりに関わる活動成果を互いに発表し、学びあう機会となった。各高校での取り組みを学内のみで終わらせるのではなく、学外で発表し、地域の方々と意見交換することにより、活動に対する意識の高まりや取組内容の深化が進んだ。普段、接することのないメンバーが集合し、まちづくりに関し語り合う機会として今後も続けていく予定である。



◇ 第4回 関・美濃加茂・各務原三市連携高校生探究活動交流会

名称：三市連携・高校生探究活動交流会

共催：関市 美濃加茂市 各務原市

日時：令和6年2月11日（日）13:00～17:30

場所：岐阜かかみがはら航空宇宙博物館

参加団体

関市……関、関有知、関商工、VSプロジェクト、高校生ぶうめらん

美濃加茂市…加茂、加茂農林、美濃加茂、若者未来創造部

各務原市…各務原西、各務原、岐阜各務野、まちづくり担い手育成支援事業 NEXT 参加者

内容：

第1部 活動発表タイム

高校での地域課題探究活動や、団体で実施した地域活動・ボランティア活動に関する発表を行った（1チーム5分程度）。活動場所を異にする団体間で情報共有する格好の場となった。

第2部「参加者交流」

活動に関する情報共有の後、地域や学校の枠を超えた交流の機会を設けた。参加者同士のコミュニケーションを図る貴重な機会となった。



◇ 自治体間連携、高校間連携の広がり

探究活動の広がりの中で、まちの中で活動する高校生が増加しています。学校の枠や自治体の枠を超え、自由に活動をする高校生が、自治体や企業、一般市民の方々と協力しながら、まちの未来を語り合い、ともに活動を積み重ねていく。そんな姿がごく当たり前に見られるようになりました。コロナ禍の中、はじまった三市連携交流会も今年度で4回目を数えます。関市では、市内3校による交流会も始まりました。関高校は、今後もこうした活動に、積極的に関わっていきます。